

平成25年度定例第3回理事会議事録メモ

期 日 平成26年3月22日(土) 10:00～

場 所 群馬県青少年会館 大会議室

1 開 会

2 あいさつ 中曽根会長

・今年度は、各カテゴリにおいて選手が活躍した。来年度もバランスよく活躍できるような環境を整えていきたい。

3 出席確認 理事総数55名 出席41名、委任10名 計51名

4 報告事項

(1) 日本陸連・関東陸協関係（理事長）

- ・日本陸連関係表彰については、群馬県からの推薦者については全員承認された。
- ・日本陸連から地域活性化事業に各都道府県陸協に補助があるが、地域陸協に対しても補助が出ることになった。
- ・関東陸協関係は、来年度の行事予定が決定した。
- ・実業団連合については、NY駅伝の反省会があったが、おおむね良好ということであったが、さらなる注意をはらって運営を行っていききたいのでご協力をいただきたい。県民マラソンのフルマラソン化ということで、県の組織が作られる。これからコースについて検討を始めるが、しっかり運営をしたいので、ご協力をいただきたい。

(2) 平成25年度各委員会度事業報告（年鑑により各委員長が説明）

- ①総務委員会 年鑑287ページ参照。県民マラソン小委員会を作って対応した。
- ②財務委員会 年鑑288ページ参照。昨年度ではあるが、今回から資料を掲載した。
- ③競技運営委員会 年鑑289ページ参照。全国競技運営責任者会議の内容を掲載した。来年度の群馬リレーカーニバルにて審判講習会でルール改正の説明をするので参加していただきたい。2020年東京オリンピックでは各都道府県から3～5名の審判の協力がある。審判員功労賞を新設した。今年度13名。
- ④強化委員会 年鑑293ページ参照。1年を通して良い年になった。特に駅伝が中学、高校、都道府県、実業団と良い結果であった。副会長が用意していただいたるまは目をいれて奉納した。
- ⑤普及委員会 年鑑296ページ参照。全国小学生交流大会での活躍があった。各クラブでの普及発掘をし、継続して指導をお願いしたい。

(3) 中体連・高体連（両委員長が報告）

- ・中体連 平成25年度は良い結果になった。各郡市で陸上好きの子供を育てていただいている結果だと思う。来年度の12月26日から、今年度も行った、日本陸連U-16のブロック合宿が開催される。来年度もご協力をお願いします。

- ・高体連 平成25年度は平成になってからは、平成2年に続く良い結果になった。来年度も引きつづきご協力をお願いしたい。

5 議長選出 中曽根会長議長就任

6 協議事項

第1号 平成26年度群馬陸協主催大会について（競技運営委員長）

- ・年鑑6、7ページが確定した来年度の日程である。
- ・年鑑11ページから、各大会の要項を掲載した。

————— 承認

- ・各大会参加申し込みについては、再度確認して申込をお願いしたい。

第2号 その他

一般会計から 予算案について、事業のほとんどが補助金で賄われている。来年度もまた、事業を行っていくのでご協力をお願いしたい。

議長解任

7 その他

小林副会長 今年、榛名湖駅伝を開催して盛況だった。ご協力ありがとうございました。来年度以降、9月第4週固定で開催していきたい。今後ともご協力をお願いしたい。

中曽根会長 ソチのオリンピックに参加した。これからも陸上のさらなる普及振興に尽力していくのでご協力をお願いしたい。

審判部より 審判手当の受領と審判カードの配布をする。来年度登録について審判の資格登録をお願いしたい。

登録より 登録作業をお願いしたい。登録費の請求は4月1日以降メールにて連絡するので、対応をお願いしたい。

理事長より 新年度になって、執行部等の中にも人事異動があるので、事務取り扱いが手薄になるかもしれないがご承知ください。各クラブにおいても若手審判員等の育成をお願いしたい。

7 閉会 今泉副会長